

はじめに

新学習指導要領に基づく理科の教育課程は、平成24年度から先行実施されています。新学習指導要領では、物理、化学、生物、地学の4領域のうちから3領域以上を学ばせることや、目的意識をもって観察、実験を行うよう指導することを重視しています。

しかしながら、教科書だけでは観察、実験に必要な基礎知識や基本技能の十分な情報が得られない中、市販の実験書はあまりないため、観察、実験の指導に困難をきたす場合が多い状況です。

そのため、高等学校「生物基礎」の学習内容において実験、観察の指導に役立つものとして、本サポート資料を作成しました。本サポート資料のねらいは、観察、実験の教材研究や準備の効率化を図れるように支援することです。

サポート資料の作成に当たっては、次のような観点で内容を構成しています。

- ・観察、実験の基本事項及びねらいが理解できること
- ・効率よく観察、実験の準備ができること
- ・観察、実験の過程や操作が分かること
- ・その他の観察、実験にかかわる情報

このサポート資料は、20項目の観察、実験についてまとめ、その内容は本資料のp.6（サポート資料の見方）に記載しています。加えて、巻末資料として安全上の注意などをp.242（観察、実験を行う上で）に、染色液の調製のプロトコルをp.247（調製集）にまとめています。

このサポート資料が、「生物基礎」の指導に携わる先生方にとって、少しでも役に立つものになることを願っています。

平成25年2月15日